

環境目標：自然環境の保全に対する高い意識を持ち、主体的に活動する南陵中学校

①. 取り組んだ活動内容を箇条書きで記入してください。（必須）

<地球温暖化防止・エネルギー>

活動内容
・総合的な学習の時間にSDGsの学習を行い、環境に関する分野についても調べ、まとめた。
・チェックシートを活用して「はじめよう ECO生活！」エコファミリー認定事業に参加した。
・生徒が声掛けを行い移動教室の時など、教室に人がいない時は、照明やエアコンを切り、節電に努めた。

<資源循環>

活動内容
・給食の牛乳のストロー利用を止め、プラスチックの使用削減に取り組んだ。
・シュレッダーにかけた紙類やトイレットペーパーの芯を回収し、リサイクルにまわした。
・学校全体（生徒も職員も）でゴミの分別の徹底に取り組んだ。

<みどり・生物多様性>

活動内容
・学校農園を利用して、農作物の栽培、収穫を行い、家庭で利用してもらったり、販売学習を行ったりした。
・環境委員が主体となり、学校敷地内の除草作業を行い、校内環境を整えた。
・ゴーヤを利用して、みどりのカーテンを作った。
・学校敷地内の樹木の剪定を行い、景観を整えた。
・環境委員が主体となり、花壇等に苗の定植を行い、みどりあふれる環境づくりを行った。

②. ①のうち最も力を入れた取り組みについて、詳しく記述してください。（必須）

<記述欄>

力を入れている環境活動

【活動名】持続可能な社会の創り手を目指して

【ゼロカーボンシティ実現に向けた工夫】

所沢市の取り組みを調べ、参考にして、「自然に優しい社会の実現」・「環境に配慮した持続可能な社会の構築」を考え、自分にできることから取り組んでいく。

【活動内容】 ※活動の様子が分かる写真を添付してください。

総合的な学習の時間に、(子どもたちにとって身近な分野である) 環境に関する取り組みを切り口として、SDGsのゴールを目指していくために、自分にできること(小さなことでもいいので)を考え、学校生活や日頃の日常生活の中で、取り組んだ。自らの取り組みを継続していく中で、生徒の自然環境に対する意識が高まった。調べたことや自分の取り組みは、最後に新聞にまとめ、発表や掲示をすることで、色々な生徒の考え等も共有し、輪を広げていった。

みんなで意見を出し合って、自分たちのできることを考え、その後、持続的に取り組んでいました。

小さなことでもいいので、日々継続していくことが大切だと新聞にまとめていました。自然環境への意識の高まりを感じます。